

海陽多目的広場の使用料などを決定

6月定例会
議案

6月市議会定例会は、6月10日から22日までの13日間の会期で開き、議案13件、請願1件を審議しました。野外運動施設の設置及び管理に関する条例の一部改正など、主な内容をお知らせします。

条例の改正

●市議会議員、市長の選挙での自動車の使用、ポスターの作成の公営に関する条例の一部改正

(第42号議案)

公職選挙法施行令の改正に伴い、個々の候補者の選挙費用を公費で負担する選挙公営について、その限度額を引き上げるとともに、市長の選挙におけるビラの作成の公営を行うため、規定を追加します。

●総務委員会での主な質疑

問 選挙公営に係る単価が引き上げられる理由は、

答 公職選挙法施行令に規定する公営単価は、3年に

1度の参議院議員通常選挙が執行される年に見直しており、今回は平成26年4月の消費税率3%引き上げを踏まえて引き上げます。

●本会議での主な論点

賛成公営単価の引き上げ、ビラの作成の公営は妥当であり、公職選挙法の趣旨に照らし財力のない人の自由な立候補を妨げることなく、若い人でも選挙に立候補しやすい環境を整えることは必要である。

反対政治とカネという問題で市民、国民の目は厳しくなっている。市は国の基準に合わせない特段の理由はないと言いが、これまでも社会情勢を鑑み改正を見送ってきた。改正しなければ

ならない理由がない。

●市税条例等の一部改正

(第43号議案)

地方税法等の改正に伴い、3つの税の改正をしました。個人市民税は、特定健診や予防接種等の健康の保持増進及び疾病の予防の取り組みを行っている個人を対象として、スイッチOTC医薬品の購入費用を所得控除制度で適用できるようにします。

固定資産税は、再生可能エネルギー発電設備に係る固定資産税課税標準の特例措置を拡充します。

軽自動車税は、平成28年度中に初回車両番号指定を受けた一定の環境性能を持つ軽自動車について、その燃費性能に応じた税率の軽減をします。

●総務委員会での主な質疑

問 新たに医療費控除が認められるスイッチOTC医薬品とは、具体的にどのようなものか。

答 処方箋がなければ購入できなかった医薬品のうち、一般医薬品として薬局等で購入できるようになったもの

のです。具体的な医薬品名は、厚生労働省と財務大臣が協議して公表します。

問 納税義務者が健康の保持増進や疾病の予防に取り組んでいることが控除適用の条件とすることが、どのように確認するのか。

答 健康診断の結果や予防接種の領収書等が考えられますが、国税庁から具体的に明示はされていません。

●本会議での主な論点

賛成どの税目においても、市民にとって税の軽減となるものであり、税の負担を求めものではない。また、市民の健康と環境に配慮された税制改正であり、将来の市民生活まで考慮されたものであると考える。

